

今年は暖かい日が早くから続きますね。モクレンが満開になりましたし、近くのおうちにあるミモザも満開で鮮やかな黄色が良く映えます。

さて、このミモザの花、国際女性デーのシンボルフラワーとか。イタリアの習慣を取り入れた、とネットで今しがた調べました。ふーん。

医学部の定員のうち、半分近くが女性になって久しく思います。私が入学したのは40年近く前になりますが、当時は学生の3割くらいが女性でした。これでも他の大学の3倍くらいは多かった気がします。人口の半分くらいが女性なんですから、半分くらいいるのが当然でしょう。当時は「診療科によって向き不向きがある」なんて言われていましたが、結局それもなさそうです。

当院の見学に来てくれる先生から「研修医の男女比の考慮をしていますか？」という質問を受けることがありますが、それを考えたことは一度もありません。マッチングにおいて、余程の人気病院でなければリスト造りを加減しても、マッチする人を選んだりはできません。少なくとも当院では無理です。

実際の男女比率は、定員が6名だった頃に1:5で女性優位ということが一度ありましたが、他院のたすきの先生が入ると概ね半々、母集団の分布に近似するのは統計学が教える所と一致します。

研修中に男女で差を感じたこともありませんし、実際、女性の主治医の方が、治癒率が高くなる、という研究結果もあるようです。まあ、それは別に置くとしても、当院では分け隔てなく研修を行っているつもりです。

ただ！入ったことはありませんが、女性用の仮眠室が荒れ放題の時があるとか。だれも見てなくても整理整頓は大切ですよ。（まずは私が机の上をきれいにしないとだめかな）

ミモザ、案外と大木になります。もっと大きくなります。新年度も間もなくですね。

